

平成 27 年度 政策評価シート

基本構想	交通環境と防災対策の向上
まちづくりの方向性	<p>便利でコンパクトな町という特性を活かして、町民にとって身近で利用しやすい公共施設の充実と、駅前広場や主要な道路の改良、公共交通の確保等により、交通環境の充実を図ります。</p> <p>また、喫緊の課題である大震災等の災害に備えるとともに、家庭、地域で町民同士の協力と支え合いによる減災文化が根付くまちづくりを進めます。</p>

取組状況

	重点的方針	内容	実績の推移			備考
			H25	H26	H27	
1	「二宮の顔づくり」= 駅北口整備	<p>暫定整備を行ったJR二宮駅北口駅前広場を、町民や通勤通学者、来町者にとっての玄関口に相応しい駅前広場となるよう本格整備に向けて検証し、検討を行っていきます。</p> <p>二宮駅周辺地区について、商店街利用者、通勤通学者、来町者の誰もが安心して安全に利用できるように、周辺の商店や地権者の協力を得てバリアフリー化を検討します。</p>	A	A	/	
2	コンパクトな町に相応しい「みんなの交通環境」整備	<p>誰もが便利で安心して通勤通学できるように、また、高齢化の中で、高齢者等が社会参加できるように、「みんなの交通環境」の整備に取り組みます。</p> <p>路線バス等については、二宮町地域公共交通計画に基づき既設バスルートの検証や新交通システムの検証(実験)運行等を実施します。今後の検討にあたっては、高齢者や障がい者をはじめ誰もが安心して移動できるように、バリアフリーに配慮します。</p>	B	B	/	
3	「安全・減災都市二宮」づくり	<p>大規模地震を含めて大規模災害は、いつどこで発生するかわからないことから、町民と協力・連携した自助、共助、公助によるまちづくりを推進します。</p> <p>その際に、木造住宅の耐震化や「我が家の防災対策」等により、自分の生命と財産は自分で守る自助の力を高めるとともに、地域ごとの防災計画づくりや防災訓練などにより、地域コミュニティの防災力を高めることによって、「減災文化が根付く町」として、安全・安心のまちづくりを推進します。</p> <p>二宮町地域防災計画に基づいて危機管理機能を強化するとともに、町民に普及するなどの取組を推進します。</p>	B	B	/	

町民満足度調査の結果 重要度 100 重要 75 やや重要 50 どちらとも言えない 25 あまり重要でない 0 重要でない
 満足度 100 満足 75 やや満足 50 どちらとも言えない 25 やや不満 0 不満

	設問内容	重要度		満足度		重要度と満足度の差
		前回調査	H27	前回調査	H27	
	「二宮の顔づくり」= 駅北口整備		81.8		43.3	38.5
1	中心市街地等の整備・誘導		81.8		43.3	38.5
	コンパクトな町に相応しい「みんなの交通環境」整備		81.3		45.6	35.6
1	道路の整備と管理		82.3		45.5	36.8
2	地域交通の充実		80.3		45.8	34.5
	「安全・減災都市二宮」づくり		80.1		55.6	24.5
1	消防・救急活動の充実強化		86.3		63.3	23.0
2	交通安全・防犯の充実強化		85.0		59.3	25.8
3	消費生活		70.3		52.3	18.0
4	地域の安全力の向上		77.8		59.5	18.3
5	自助活動の推進		79.0		53.0	26.0
6	共助活動の推進		77.0		53.5	23.5
7	公助活動と危機管理体制の強化		85.5		48.3	37.3

総合評価	<p>A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き政策を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 政策を推進するためには、施策を改善する必要がある D: 政策全体を見直す必要がある</p>	B
	<p>説明</p> <p>基本構想「交通環境と防災対策の向上」における3つの施策「二宮の顔」づくり＝駅北口の整備」「コンパクトな町に相応しい「みんなの交通環境」整備」「安全・減災都市二宮」づくりについて、町民が重要と考える割合と満足度の差に着目すると、「二宮の顔」づくり＝駅北口の整備」「コンパクトな町に相応しい「みんなの交通環境」整備」の2つの施策について、重要度と満足度の差が特に大きい。また、個別事業では、中心市街地の整備・誘導、道路の整備と管理、地域交通の充実、公助活動と危機管理体制の強化について、重要度と満足度の差が大きく、さらなる取り組みが求められる。</p> <p>今後、町民の意見を反映しながら、まちづくりと交通環境の整備を一体とした事業展開が必要である。</p> <p>また、安全・安心まちづくりを推進するために、日頃から地域ネットワークづくりに取り組み、地域の防災力強化を図るとともに、地域と連携して、公助としての町の危機管理体制の強化を図る必要がある。</p>	

外部評価[まちづくり評価委員会]		
<p>A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き政策を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 政策を推進するためには、施策を改善する必要がある D: 政策全体を見直す必要がある</p>		
意見等		

町の最終方針[庁内評価委員会]		
<p>A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き政策を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 政策を推進するためには、施策を改善する必要がある D: 政策全体を見直す必要がある</p>		
方向性		